



平成 24 年度第 1 回

『中心商店街活性化への取組』



趣旨



全国各地の商店街では、少子高齢化、公共及び民間施設の郊外移転や大型店舗の郊外への進出などに危機感を持ち、地域の実情に応じた様々な活性化策を講じています。このような全国各地における地域独自の市街地活性化が行われるなかで、鹿児島市では、中心商店街に立地する商業施設に市民活動が気軽に出来るスペースを設け集

客力をあげるとともに、商店街の枠を超え、各事業者が連携した様々なイベントを実施し、商店街の活性化を図っています。九州新幹線の開通に伴う新たな取組とあわせ、鹿児島市の具体的事例を検証しながら、今後の商店街活性化のあり方について検討します。



研修会場



会場までの交通アクセス

- 宝山ホール（鹿児島県文化センター）
〒 892-0816 鹿児島県鹿児島市山下町 5-3
TEL: 099-223-4221
- ★ JR 鹿児島中央駅（所要 10 分）
JR 鹿児島駅（所要 5 分）から
電車：朝日通り下車 バス：金生町下車
- ★ 鹿児島空港から（所要 60 分）
空港バス：金生町下車

朝日通り電停、金生町バス停から徒歩 3 分

鹿児島県鹿児島市の概要



鹿児島市（人口 605,609 人：平成 24 年 4 月 1 日現在）は、交通のネットワークが充実した南の交流拠点都市として着実な発展を続け、躍進著しいアジアへのゲートウェイとしてさらなる飛躍を遂げようとしています。四季を通じて花に彩られた街には、全国に先駆けて緑化を進めた軌道敷を路面電車が走り、南九州随一の繁華街“天文館”や、再開発の進む鹿児島中央駅周辺を中心に賑わいが広がっています。

また、雄大な桜島と波静かな錦江湾に代表される自然景観や、温暖な気候、市内各所に湧き出る温泉、“味のまち”として

豊かな食文化を有しています。昨年 3 月の九州新幹線全線開業の追い風に乗って、今後ますますの発展が期待されます。



日程



7 月 4 日（水）

- 13:30 開講式・オリエンテーション
- 13:45 「鹿児島市中心市街地活性化基本計画の概要」
鹿児島市経済政策課中心市街地活性化推進室長 種村 博之 氏
- 14:05 Lecture 1 「まちの魅力の引き出し方」
主任講師 東川 隆太郎 氏
- 15:15 Lecture 2 「We Love 天文館協議会の取組」
特別講師 牧野 繁 氏
(We Love 天文館協議会会長 / まきの商店代表取締役社長)
- 16:25 Lecture 3 「マルヤガーデンズの取組」
特別講師 玉川 恵 氏
(株式会社丸屋本社代表取締役社長)

7 月 5 日（木）

- 9:00 Lecture 4 「楽しみながら地域課題解決！」
特別講師 永山 由高 氏
(一般社団法人鹿児島天文館総合研究所 Ten-Lab 理事長)
- 10:10 Lecture 5 「廃れた町と古ビルの再生はイタリアーノ発想で！」
特別講師 永井 明弘 氏(レトロフトチトセ代表)
- 11:20 Field Work 「天文館地区のまち歩き」
- 16:00 Group Work 1 「視察結果まとめ」
主任講師 東川 隆太郎 氏

7 月 6 日（金）

- 9:00 Group Work 2 「グループ発表・講評」
主任講師 東川 隆太郎 氏
- 11:30 Lecture 6 「総括」
主任講師 東川 隆太郎 氏
- 11:55 閉講式

主任講師



1972 年鹿児島市生まれ。鹿児島大学理学部地学科卒業。2001 年より NPO 法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会の設立に関わり、現在代表理事を務める。地域資源に関する新たな位置付けや価値付けに関心を持ち、まちづくりに活用していく活動を展開中。鹿児島県内及び九州各地で観光ボランティアガイドの育成・研修に従事するなど、自他ともに認めるまち歩きのプロでもある。県内の歴史を機軸とした近代化産業遺産・温泉・地域資源の活用・まち歩きなどをテーマに、講演活動やコーディネート活動を行い、鹿児島、そして九州の魅力、観光・教育・まちづくりに結び付けている。

南日本新聞に『続世間遺産』、地域経済情報((株)鹿児島地域経済研究所)に『かごしま歴史まち歩き』を連載中。



特定非営利活動法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会代表理事 東川 隆太郎 氏

NPO 法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会 HP <http://www.tankennokai.com/>